

マルチメディアコンバータ MCS 3500

CMT、FD、MO、BD/DVD/CD、DAT、LTO、LTFSなど
さまざまなメディアに対応



特長

異なるシステム間でのデータ共有システム、レガシーテープから光ディスクまで、さまざまなメディアに対応

MCS3500はCMT、FD、MO、BD、DVD、CD、DAT、LTO、LTFSなど、お取引先から持ち込まれるさまざまなメディアの入出力を行い、メディア変換および、フォーマット変換、各種コード変換を行うとともに、FTP/FTPSまたはHULFTによりホストシステムと連携し、上位システムにて処理した結果を元のメディアに書き戻し返却する媒体受付返却システムです。

* 個社フォーマット変換、コード変換、FTP/FTPS/HULFT連携はオプション機能です。

全銀協フォーマット・データ交換

全国銀行協会規定、全銀協フォーマットデータを1/2インチCMTや各種メディアにより入力処理後、出力される口座振替の結果データを返却メディアに書き込みます。

企業と銀行間で授受する振込/振替に関するデータの取り扱いには、交換用媒体として、CMT、FDおよびMOの使用が定められていましたが、新たに取扱基準に定めるデータ交換用媒体としてDVDが追加されました。MCS3500は、新たに追加されたDVDメディアに対応、マルチ光ディスクシステムの組合せで100枚連続での受入・返却処理が可能となります。

ユーザーログインによる、データ改竄/外部漏洩防止

複数のユーザー権限を管理できます。権限を制限することでデータの改竄や外部漏洩を防止します。また、ユーザー管理やメディアの入出力処理の確認/修正などが、GUI操作により負荷なく行えます。

データ暗号化ソフトウェアによるセキュリティの強化

「MCS COMPLOCKII」や「MCS 秘文DE」、「MCS Zip」、「MCS LTFS Encryption」により、データの圧縮、暗号化と復号化ができます。

QRコードを使用した作業指示/メディア照合による、誤作業防止と情報漏洩リスクの低減

作業計画に基づいた指示書をQRコードで出力し、またメディアへ管理用QRコードを印刷することで、入出力業務を一元管理します。メディアの入出力にQRコードの照合が必要なため、情報漏洩のリスクを低減できます。

* QRコード連携はオプション機能です。

信頼の5年間保守サポート

納入後5年間の保守サポートを保証します。また、24時間365日保守サポート、9時-21時365日保守サポート、平日9時-17時標準保守サポートの3つのメニューより、業務運用に合わせた保守サポートを選択いただけます。

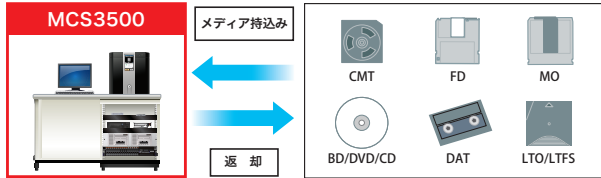
導入のメリット

- **CMT装置の継続運用と保守が可能**
メインフレーム接続CMT装置の保守切れ後も運用と保守が可能です。
- **大量のBD/DVD/CDメディアの連続高速処理が可能**
レーベル印刷を備えた連続100枚入出力可能なBD/DVD/CDマルチ光ディスクシステム(デバイスオプション)を接続できます。
- **ユーザーにあわせた柔軟なシステムカスタマイズ**
全て自社開発ソフトウェアですので、ユーザーにあわせたシステムカスタマイズができます。また導入後の改良も柔軟に対応できます。
- **業務情報の登録により入出力処理～ホストシステムとのデータ伝送の一括処理が可能**
- **Windows Server 2019/2022に対応**
サーバーOSのセキュリティ機能との相乗効果により、情報漏洩リスクを軽減します。

MCS 3500 Multimedia Converter

システム概要

MCS3500とそれぞれのメディアに対応したデバイスオプションを組み合わせるにより、さまざまなメディアデータのI/O、相互のメディア変換/データ交換を実現します。



操作画面

■ メディア入出力処理

GUIの操作により、メディアの入出力処理からホストシステムとのデータ伝送処理を一括して実行します。

■ メディア状態管理

メディア入出力状態をデータベースにて管理します。メディア状態は、専用の管理画面にて確認/修正が可能です。

■ ユーザ管理

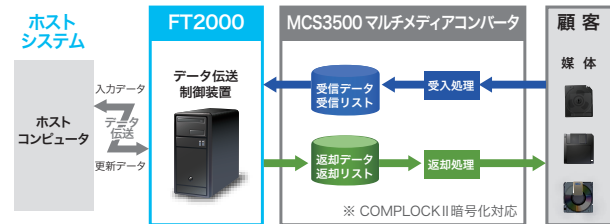
統合管理ソフトウェアを起動するとログイン画面が表示され、事前に登録したユーザーのみが操作可能になります。また、ユーザー毎の役割を設定し操作を制限することで、データの改竄、外部漏洩を防止します。

■ 履歴管理

実行した業務処理履歴の管理が可能です。



媒体受付返却システム



製品構成

MCS3500基本構成は以下となります。

- システム制御装置
- MCS3500統合管理ソフトウェア



【システム制御装置】

型名	MCS3500	MCS3500 LT
オペレーティングシステム	Windows Server 2019/2022 Standard	
制御ソフトウェア	MCS3500統合管理ソフトウェア	
メモリ	8GB	
ハードディスク	500GB 以上 RAID構成	
ネットワーク	冗長構成有り	冗長構成無し
モデル	ラック型/タワー型	タワー型
添付品	モニター、キーボード、マウス	

【デバイスオプション】

装置	機種	仕様
CMT装置	シングルモデル (USB/SCSI)	18Track Read,36Track Read/Write
CMT装置	5巻オートローダモデル (USB/SCSI)	18Track Read,36Track Read/Write
CMT装置	10巻オートローダモデル (USB/SCSI)	18/36Track Read/Write
DAT装置	シングルモデル (USB/SCSI)	DAT-160/DAT-320
FD装置	3.5インチFDオートローダモデル	50枚オートローダ IBM/DOSフォーマット
FD装置	3.5インチシングルモデル	IBM/DOSフォーマット
MO装置	3.5インチMOシングルモデル (USB)	2.3/1.3G/640/540/230/128MB
DVD/CD装置	DVD/CDモデル (USB/SATA)	CD-R/RW,DVD-R/±RW/-RAM
DVD/CD	パブリッシングシステム	オートローダ 100枚 CD-R/RW,DVD-R/±RW/-RAM
LTO装置	シングルモデル (USB/SAS)	LTO-5/6/7/8/9
BD装置	シングルモデル (USB/SATA)	BD-RE/RE-DL/BD-R/R DL CD-R/RW,DVD-R/±RW/-RAM

【ソフトウェアオプション】

型名	品名	仕様
MCS FT2000	FT2000データ伝送ソフトウェア	FTP/HULFTを利用してホストシステムとのデータ伝送を行います。
MCS HULFT	HULFT連携ソフトウェア	HULFTによるファイル転送やバッチ処理など、MCS3500との業務連携を行います。
MCS ZENGIN	全銀協フォーマットソフトウェア	全銀協フォーマットに合致しているかを項目属性や件数/金額とトレラレコード照合などを行い検査します。
MCS TapeTRAN	データ変換ソフトウェア	ファイルの汎用的なデータ変換を行います。1バイト/2バイト文字コード変換、項目属性変換などが可能です。
MCS COMPCLOCK II	COMPCLOCK II 暗号化ソフトウェア	COMPCLOCK IIによる、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS 秘文DE	秘文 暗号化ソフトウェア	秘文による、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS Zip	Zip 暗号化ソフトウェア	Zipによる、ファイルの暗号化/復号化を行います。
MCS LTFS Encryption	LTFS暗号化ソフトウェア	LTOドライブのハードウェア暗号化機能を使用したLTFS暗号化/復号化を行います。
MCS TapeTRAN-LTO	LTOデータ変換ソフトウェア	LTOテープデータのデータ変換を行います。1バイト/2バイト文字コード変換、項目属性変換などが可能です。
MCS QR	QRコード連携ソフトウェア	QRコードを利用して、指示書とメディア照合による業務管理を行います。
MCS BarCode	バーコード連携ソフトウェア	バーコード印刷/読み込み連携を行います。
MCS LTFS3000	UNITEX LTFSソフトウェア	LTFS機能により、LTOテープをHDDのように操作することができます。
MCS Load Display	マウント表示連携ソフトウェア	ホストコンピュータからのHULFT集配信を契機に、画面上にマウント要求を表示します。
MCS ODA	ODA連携ソフトウェア	DVDパブリッシングの制御を行います。
MCS FASTDVD Cluster	ODAクラスターリングソフトウェア	DVDパブリッシング複数台構成時の冗長化が可能です。
MCS Backup&Recovery	システムバックアップソフトウェア	システム制御装置のバックアップ、リストアを行います。

※「COMPCLOCK II」は富士通エフ・アイ・ピー株式会社の登録商標です。

【FT2000/HULFT2000 データ伝送制御装置】

型名	品名	仕様
オペレーティングシステム	Windows Server 2019/2022 Standard	
データベース管理ソフトウェア	Microsoft SQL Server 2019	
メモリ	8GB	
ハードディスク	500GB 以上 RAID構成	
ネットワーク	冗長構成有り	
仮想マシン	構成可能	

※ 記載の会社名、商品名、ソフトウェア名は各社の商標あるいは登録商標です。 ※ 記載の内容、仕様、デザインなどは予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

DOC-MC401-AD 24030010

UNITEX
株式会社 ユニテックス

<https://www.unitex.co.jp>

営業本部 〒194-0021 東京都町田市市中町2-2-4 ユニテックスビル
TEL:(050)3386-1242 FAX:(042)710-4660

お問い合わせ先